

第4期 中間期のご報告

平成26年4月1日～平成26年9月30日



日新製糖株式会社

証券コード 2117

こころとからだに栄養を

愛情と信頼のマーク 「カップ印」のお砂糖



当社グループは つねにご満足いただける
製品とサービスで
多くの方々に笑顔をお届けできる
「総合甘味サプライヤー」を
目指しております。

CONTENTS

株主の皆様へ	1
業績のご報告	2
対処すべき課題	2
事業セグメント別の概況	3
企業再編について	4
中間連結財務諸表	5
企業情報	7
株主メモ	10

株主の 皆様へ

代表取締役社長
樋口 洋一



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く
御礼申し上げます。

日頃皆様には当社のお砂糖をご愛顧いただき、誠に
ありがとうございます。

当社は、「愛情と信頼の証」である「カップ印」ブラン
ドの下、健康に資する安全で安心な高品質の製品と
サービスを安定的に提供することにより、お客様の満
足と安心を実現していく所存であります。併せて、一
層の企業価値向上を図ることにより、消費者や株主の
皆様の信頼とご期待にお応えすべく、グループ役職員
一同全力を尽くしてまいりますので、引き続き、ご支
援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

さて、ここに第4期 中間期（平成26年4月1日から
平成26年9月30日まで）の当社グループの業績の概
況等につきましてご報告申し上げます。

平成26年12月



業績のご報告

当中間期におけるわが国の経済につきましては、円安基調が持続し、株価は堅調に推移したものの、消費税増税の影響に天候不順による消費不振の影響が加わり、景気回復に鈍さが見られました。

海外原糖市況につきましては、ニューヨーク市場粗糖先物相場(当限)において1ポンド当たり17.77セントで始まり、5月中旬には世界的な天候懸念による供給の不透明感から今期高値となる18.28セントをつけました。その後は、現物需要の弱さによる在庫過剰感が相場を圧迫し、9月中旬には今期安値となる13.32セントまで下落しましたが、割安感から15.48セントまで値を戻し当中間期を終了いたしました。

一方、国内精糖市況(日本経済新聞掲載、東京)につきましては、粗糖相場下落と円安が相殺し合った結果、前期末から変わらず上白糖1kg当たり185~186円で当中間期を終了いたしました。

当中間期の売上高は24,338百万円(前年同期比6.3%減)、営業利益は1,272百万円(同15.8%減)、経常利益は1,496百万円(同8.4%減)となりました。特別損益におきまして、特別損失として健康産業事業に関する会社分割に伴う特別退職金398百万円を計上し、中間純利益は745百万円(同25.4%減)となりました。

対処すべき課題

当社グループの主力事業であります精糖事業におきましては、精糖業界をめぐる国境措置低減の動き、国内砂糖需要の漸減といった経営環境の変化が予測されており、一方海外ではアジアを中心に砂糖需要は伸び続け、今後海外市場での展開が求められる環境になりつつあります。

こうした状況の下、当社グループは、以下の課題に取り組むことにより、一層の企業価値向上に努めてまいります。

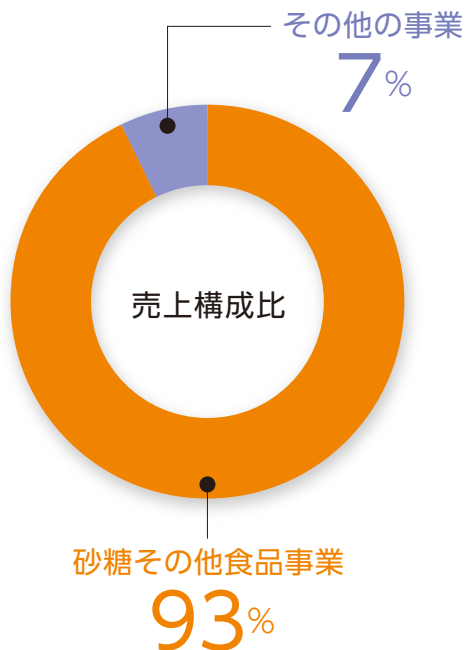
砂糖その他食品事業におきましては、第一に、販売力の強化および東西二つの生産拠点の運営効率化等の経営効率改善を実施することにより、国内精糖事業を強化してまいります。第二に、積極果敢に新たな事業・商材に挑戦し、「総合甘味サプライヤー」として拡大・成長を図ってまいります。第三に、コスト、販売および品質競争に勝ち抜き、砂糖の需要が伸びているアジア等の新興国を中心としたグローバル市場における発展に繋げてまいります。

その他の事業におきましては、お客様のニーズへの対応と徹底した合理的な経営による採算の向上により、市場環境の変化時においても安定的に収益を上げるための事業基盤の強化を図ってまいります。

いずれの事業におきましても、できることから一つ一つ実施し、着実に成果を上げることにより、拡大・成長に繋げてまいります。

事業セグメント別の概況

当社グループは、当社、子会社7社および関連会社6社により構成されており、砂糖の製造販売を中心とする**砂糖その他食品事業**を主な事業とし、**その他の事業**（健康産業事業、冷蔵倉庫事業、港湾運送事業等）を行っております。当社グループの事業セグメント別の概況は、次のとおりであります。



砂糖その他食品事業

砂糖その他食品事業におきましては、第1四半期には家庭用砂糖を中心に消費税増税に対する先取り需要の反動の影響を受けた上、第2四半期には最盛期における天候不順から飲料向け液糖などが振るわなかった結果、前年を下回る販売実績となりました。

その結果、売上高は22,618百万円（前年同期比6.8%減）、セグメント利益は1,063百万円（同19.6%減）となりました。



その他の事業

その他の事業におきましては、冷蔵倉庫事業がコンビニ向けの氷の取扱い等が好調で業績を伸ばし、ドゥ・スポーツプラザを運営する健康産業事業の業績も堅調に推移いたしました。

その結果、合計の売上高は1,720百万円（前年同期比1.1%増）、セグメント利益は209百万円（同11.0%増）となりました。



日新カップ株式会社の吸収合併

平成27年4月1日(予定)をもって、当社は当社の子会社である日新カップ株式会社を吸収合併いたします。(当社を存続会社、日新カップ株式会社を消滅会社とする吸収合併で、これにより日新カップ株式会社は平成27年4月1日をもって解散いたします。)

当社は、平成23年10月3日の(旧)日新製糖株式会社と新光製糖株式会社の統合以来、事業の拡大・成長に向けて事業基盤の強化に取り組んでまいりました。その取り組みの一環として、当社100%子会社で当社製品を中心とする甘味料およびその他関連食品を販売しております日新カップ株式会社と合併することといたしました。

この合併により、当社は生販一体となった効率的な経営を行い、経営資源を集約し有効活用することで、事業基盤をさらに強化し、事業の拡大・成長を目指してまいります。

当社の健康産業事業について

平成27年1月29日(予定)、当社の健康産業事業を会社分割によって新設会社に承継することといたします。

当社は、豊かで快適な生活実現のため、「食」と「健康」で貢献することを使命とし、フィットネスクラブのパイオニアとして、1972年から健康産業事業「ドゥ・スポーツプラザ」ブランドでの総合スポーツクラブ経営を開始し、幅広い世代のお客様の健康の向上に努めてまいりました。

しかし、近年成長が鈍化し、競争が激化するなか、顧客ニーズは急速に変化・多様化しております。こうした状況の下、将来に向けての安定した事業継続と拡大のためには、コスト競争力の大幅な強化、ならびに質の高い魅力的なサービスの開発力の強化が極めて重要な課題であります。

以上のことから、当社の健康産業事業に関し、会社分割により新会社を設立するとともに、新会社は当社の100%子会社である日新余暇開発株式会社を吸収合併(平成27年3月1日予定)し、経営資源を集約いたします。これらにより、確固たる経営基盤を確立し、引き続きお客様、株主の皆様を始めとするステークホルダーに対する責任を果たしてまいります。

新設会社の概要

名 称	株式会社ドゥ・スポーツプラザ
本店所在地	東京都中央区日本橋小網町14番1号
代 表 者	代表取締役社長 川口 多津雄
事 業 内 容	スポーツクラブの運営等の健康産業事業
資 本 金	90百万円
設立年月日	平成27年1月29日

中間連結財務諸表

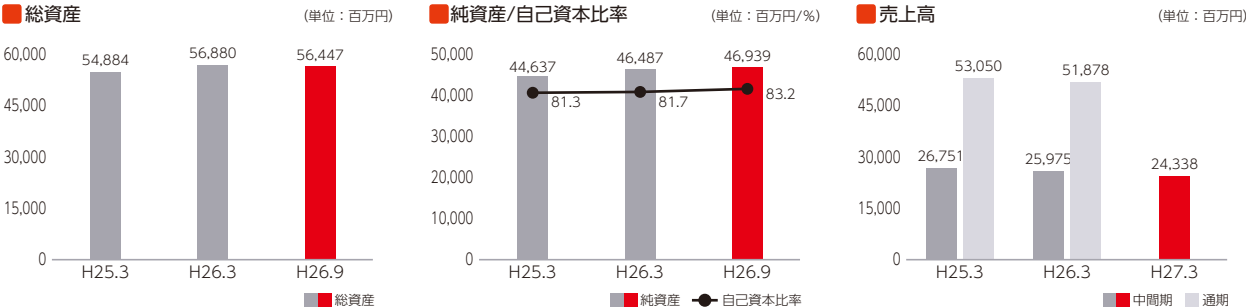
中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 中 間 期 (平成26年9月30日現在)	前 期 (平成26年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	25,204	27,323
現金及び預金	1,867	2,104
受取手形及び売掛金	3,793	4,400
有価証券	12,950	14,950
商品及び製品	3,592	3,130
仕掛品	366	319
原材料及び貯蔵品	2,093	1,895
その他	543	523
貸倒引当金	△ 1	△ 1
固定資産	31,242	29,557
有形固定資産	13,396	13,381
土地	8,526	8,526
その他（純額）	4,869	4,854
無形固定資産	210	241
投資その他の資産	17,635	15,934
投資有価証券	15,801	14,144
退職給付に係る資産	322	262
その他	1,599	1,614
貸倒引当金	△ 87	△ 87
資産合計	56,447	56,880

科 目	当 中 間 期 (平成26年9月30日現在)	前 期 (平成26年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	6,301	7,174
支払手形及び買掛金	2,557	3,319
短期借入金	1,100	1,100
未払法人税等	325	669
引当金	349	344
その他	1,969	1,740
固定負債	3,206	3,218
引当金	442	458
退職給付に係る負債	183	185
その他	2,580	2,574
負債合計	9,508	10,392
(純資産の部)		
株主資本	44,264	43,950
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	12,020	12,020
利益剰余金	25,537	25,223
自己株式	△ 294	△ 294
その他の包括利益累計額	2,675	2,537
その他有価証券評価差額金	573	469
繰延ヘッジ損益	45	5
土地再評価差額金	1,823	1,823
退職給付に係る調整累計額	233	239
純資産合計	46,939	46,487
負債純資産合計	56,447	56,880

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。





中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 中 間 期 (平成26年4月 1日から 平成26年9月30日まで)	前 中 間 期 (平成25年4月 1日から 平成25年9月30日まで)
売上高	24,338	25,975
売上原価	19,746	21,130
売上総利益	4,591	4,845
販売費及び一般管理費	3,319	3,334
営業利益	1,272	1,511
営業外収益	239	139
受取利息	7	7
受取配当金	45	29
持分法による投資利益	176	84
その他	9	17
営業外費用	15	16
支払利息	7	7
支払手数料	4	4
その他	3	4
経常利益	1,496	1,633
特別損失	416	8
固定資産除却損	17	4
投資有価証券売却損	—	3
特別退職金	398	—
税金等調整前中間純利益	1,080	1,625
法人税等	335	626
少数株主損益調整前中間純利益	745	998
中間純利益	745	998

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 1株当たり中間純利益 101円24銭

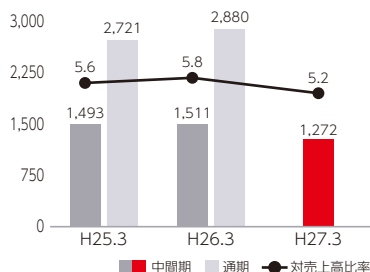
中間連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

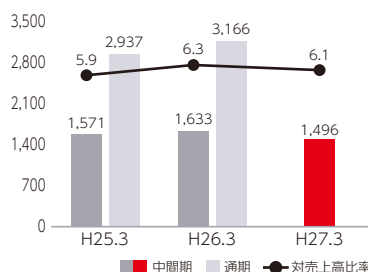
科 目	当 中 間 期 (平成26年4月 1日から 平成26年9月30日まで)	前 中 間 期 (平成25年4月 1日から 平成25年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	50	2,267
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,989	△ 5,860
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 497	△ 478
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 3,437	△ 4,072
現金及び現金同等物の期首残高	5,304	7,806
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,867	3,734

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

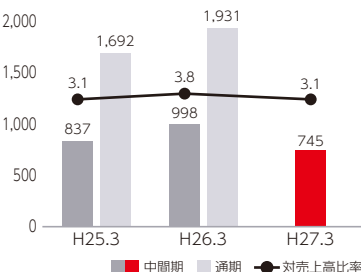
■ 営業利益(対売上高比率＝中間期) (単位：百万円/%)



■ 経常利益(対売上高比率＝中間期) (単位：百万円/%)



■ 当期(中間)純利益(対売上高比率＝中間期) (単位：百万円/%)



企業情報 (平成26年9月30日現在)

会社概要

商号	日新製糖株式会社 (Nissin Sugar Co., Ltd.)
本店所在地	東京都中央区日本橋小網町14番1号
設立	平成23年10月3日
資本金	70億円
事業内容	砂糖その他食品の製造販売、スポーツクラブの経営
役員	代表取締役会長 竹場紀生 代表取締役社長 樋口洋一 取締役副社長 住井昌三 常務取締役 森永剛司 常務取締役 青砥由直 常務取締役 砂岡睦夫 常務取締役 川口多津雄 常務取締役 田畑衆治 取締役 西垣淳 取締役 小島達久 取締役 砂坂静則 取締役 大久保亮 取締役 高野義二 常勤監査役 藤井邦弘 監査役 前田浩之 監査役 金田英成 監査役 延増拓郎

(注) 監査役金田英成氏および監査役延増拓郎氏は、社外監査役であります。

グループ会社

会社名	主要な事業内容
子会社	
日新カップ株式会社	砂糖等の販売
新豊食品株式会社	砂糖等の加工および包装
朝日物産株式会社	鮮輸送・構内荷役作業
日新余暇開発株式会社	スポーツクラブの経営
ニューポート産業株式会社	冷蔵倉庫・港湾運送業
日新サービス株式会社	合成樹脂等の販売
関連会社	
新東日本製糖株式会社	精製糖等の製造
新光糖業株式会社	国産分蜜糖の製造、販売
日本ポート産業株式会社	冷蔵倉庫・港湾運送業

株式の状況

発行可能株式総数 30,000,000株

発行済株式の総数 7,557,961株 (自己株式197,068株を含む)

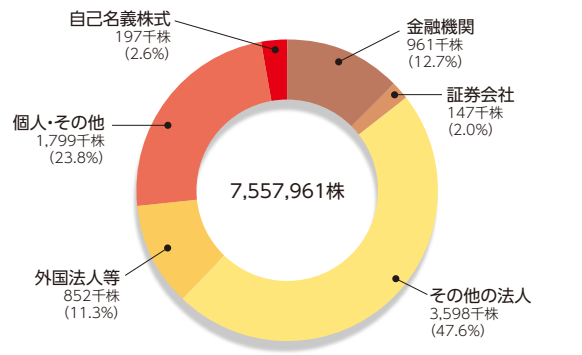
株 主 数 4,562名

大株主

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
住友商事株式会社	2,765	37.6
CGML PB CLIENT ACCOUNT／COLLATERAL	437	5.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	291	4.0
株式会社三井住友銀行	246	3.3
三井住友信託銀行株式会社	200	2.7
ブルドックソース株式会社	133	1.8
CBNY DFA INTL SMALL CAPVALUE PORTFOLIO	127	1.7
むさし証券株式会社	102	1.4
平野 孝憲	90	1.2
株式会社ヤクルト本社	64	0.9

- (注) 1. 当社は、自己株式を197,068株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
3. シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社から、平成26年10月7日付の大量保有報告書(変更報告書)の写しの送付があり、平成26年9月30日現在で同社が731,400株(9.68%)保有している旨の報告を受けておりますが、当社として当中間期末時点における実質所有株式数の確認ができていないため、上記大株主には含めておりません。

所有者別株式分布状況



「きび砂糖®」を使って フライパンで作るかんたん ローストビーフ

手間もかからず見栄えがするので
年末年始にピッタリ。
きび砂糖®のコクと
ゆずの香りを効かせたソースが
牛肉とよく合います。

ローストビーフ ゆずソース



材 料(4人分) 1人あたり:186kcal 調理時間:約40分

牛もも肉ブロック	300g
塩	小さじ1/2
きび砂糖®	小さじ1
油	大さじ1/2
「きび砂糖®」	大さじ3
A しょうゆ	大さじ2
「酒	大さじ1
ゆず	1/2個
クレンジン	適量



つくり方

- ①牛肉にきび砂糖®、塩の順ですり込む。Aは合わせる。(きび砂糖®をすり込むことで肉がやわらかくなります)
 - ②ゆずは表面の皮をすりおろし、果汁を絞る。
 - ③フライパンに油を温め、肉の表面を中火で焼く。全面に焼き色がついたらAを加え、ふたをして弱火で10～12分蒸し焼きにする。途中上下を返す。
 - ④肉を取り出しアルミホイルで包みそのまま30分ほど置いて粗熱をとる。
 - ⑤残った煮汁は弱火にかけてとろみがつくまで煮詰める。火を止め②を加える。
 - ⑥肉を薄く切り器に盛る。クレンジンと⑤のソースを添える。
- ※牛肉は冷たいと中まで熱が入らないので、焼く30分～1時間前に冷蔵庫から出して常温にしておきましょう。
- ※焼き上がった肉はすぐに切ると肉汁が流出してしまうので、アルミホイルで包んでしばらく置き肉汁を落ち着かせてから切ります。



きび砂糖®の特長

大自然の恵みをいっぱいに浴びて育ったさとうきびの風味が活きた、まろやかな甘さのきび砂糖®。しかも、きび砂糖®にはミネラル分が残っているので、今までのお砂糖にはなかった独特のコクのあるおいしさが味わえます。

内容量:750g / 希望小売価格:410円(税込)
お求めはスーパー、小売店等にて。



ホームページのご案内

カップシェフ®がさまざまなおいしいレシピを紹介しております。ぜひご覧ください。

「カップシェフ®のおいしいレシピ」

<http://www.nissin-sugar.co.jp/blog>

DOは
どう？

一步を踏み出す 勇気さえあれば
あとはDOが全力で強力にサポート!!
楽しいから続けられる。地域のHOTなスポーツクラブ。



トレーニングジム

プール

スタジオ



浴室



ロッカールーム



サウナ



パウダールーム

※写真の施設は、店舗によって
異なります。予めご了承ください。

ドゥ・スポーツクラブ

ホームページアドレス <http://www.dspnet.co.jp>

- 豊洲店 TEL.03-6303-6700 〒135-8514 東京都江東区豊洲2-1-14 ららぽーと豊洲アネックス 2F
- 南砂町店 TEL.03-6659-8201 〒136-0075 東京都江東区新砂3-4-31 南砂町ショッピングセンターSUNAMO 4F
- 上里店 TEL.0495-35-0145 〒369-0306 埼玉県児玉郡上里町大字七本木2272-1 ショッピングセンターウニクス上里内
- 羽生店 TEL.048-560-1100 〒348-0039 埼玉県羽生市川崎2-281-3 イオンモール羽生 2F
- 高崎店 TEL.027-327-0738 〒370-0068 群馬県高崎市昭和町204 ※高崎店は子会社の日新余暇開発(株)が運営しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告する一定の日
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人 および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031 (フリーダイヤル) (平日9:00～17:00)
(ホームページ)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【株式に関する手続きおよびご照会について】

住所等のご変更、単元未満株式の買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更、その他のお手続きおよびご照会は、下記の各該当先をお願いいたします。

証券会社等の口座に記録された株式…口座のある証券会社等

特別口座に記録された株式……………三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

【特別口座および口座振替について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様のご所有株式は、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に開設された「特別口座」に記録されています。

特別口座では、単元株の売買ができないなどお取引に一定の制限があります。円滑なお取引を行うためにも、特別口座から証券会社等に開設された株主様の口座に株式を振替えること(＝口座振替)をおすすめします。

お手続きの詳細につきましては、三井住友信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。

【未払配当金のお支払について】

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。

【株式移転にともなう端数処分代金について】

旧 日新製糖株式会社と新光製糖株式会社が当社設立を目的に実施した株式移転(平成23年10月)にともない、両社の株主様に対して当社の株式を割り当て交付いたしました。そのうち、1株未満の端数が生じた株主様につきましては、端数処分代金をお支払いいたしました(平成23年11月に端数処分代金領収証をお送りしております。)

お手続きの詳細につきましては、三井住友信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。



日新製糖株式会社

〒103-8536 東京都中央区日本橋小網町 14-1

☎ 03-3668-1246 (総務部)

ホームページアドレス <http://www.nissin-sugar.co.jp>

表紙 松成 真理子 (イラストレーター・絵本作家)

子供の本を中心に幅広い分野で活躍している。絵本作品に『まいごのどんぐり』『くまとクマ』(童心社)、『ぼくのくつ』『せいちゃん』(ひさかたチャイルド)、『じいじのさくら山』(白泉社) など 他多数。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。